

絆

赤井むつみ後援会便り第48号

笑顔あふれる温かい町に！

2020年 6月 発行



一般質問

質問 人材育成基本方針は必要ありませんでしたか！

3年前に、人材育成基本方針の策定が必要だと一般質問をし、すぐにとりかかるとの答弁でしたが、いまだにその結果が見えていません。人材育成は、即効性や問題の直接的な解決策ではありませんし、効果が直接見えないため、仮に今手抜きをしてもすぐに困るものではないかもしれませんが、しかし、今後の行政水準・サービスを大きく左右するのは人であり、長期的・総合的視点に立ち、地道に取り組んでいくべき課題だと思えます。また、人を育てる職場風土の醸成・風通しの良い職場作りにおいても大切だと思えますが、町長のお考えをお伺いします。

答 これからしっかりと取り組みたい！



現状まだ策定には至っていないことを、大いに反省をしながら、これから取り組みたいと思っている。八雲町が目指すべき姿を実現するために、人材育成の目的、および、これからの時代に求められる職員像について明らかにすることは、大変重要であり、人材育成基本方針を策定しなければならない思いに、変わりはない。進行する少子高齢化、社会経済構造の変化や、多様化・高度化するニーズへの対応など、地方自治を取り巻く環境は厳しいが、それらに対応できる職員を育て、次の八雲町を担う職員を育成し、よりよい町政の実現のために努力する。

質問 人を育てる人の確保は？

今回のまちづくり会社の設置に不安を感じます。町や商工会からの出資金と企業版ふるさと納税等により、財政面での心配はないと思いますが、少子化によりどこの企業も職場も人手不足。中心となって進める人材の確保はできるのでしょうか。八雲町政の組織運営の根幹をなすものだとおっしゃった人材育成基本方針と若い人を育てる部署。それさえ未だできていないのに、本当にこの会社は成り立つのでしょうか。お金がなければ、教育も町の活性化も難しいと思いますが、そのお金をより有効に活かして使うのは人の知恵と力です。本当に必要な人材の育成について、会社を立ち上げる前に今一度考える場が必要なのではないでしょうか。町長のお考えをお伺いします。

答 若い人が勉強しながらやっていくのが一番！

まちづくり会社は、商工業を中心に創業や事業承継を実現できる人材の育成を目標としている。まちづくり会社を設立する行為から、日々の経営、営利事業や人材育成事業の企画や実施において、町内外の意欲ある若手に関わってもらうことを想定し、このような取り組みこそが、実践的な人づくりとなり、それぞれが成長していくことと期待している。若い人が社長となってその人が勉強しながら育成していくのが一番。我々はあくまでもサポートするという立場で考えている。

第2回定例会 補正予算の主なもの

主な内容	金額	財 源 内 訳		
		国道支出金	一般財源	その他
企画調査費 ・せたな町地域公共交通活性化協議会負担金(せたな町と合同での実証運行)	42万3千円 (熊石↔関内間のデマンドバス運行負担金)			42万3千円
社会福祉施設費 ・東部生活館改修工事請負費 ・東部生活館図書等購入費	2,924万5千円 2,910万6千円 13万9千円	2,339万6千円	584万9千円	
予防費 ・ロタウイルスワクチン購入費 ・看護師報酬 ・業務委託料 ・予防接種公費負担金	154万3千円 129万5千円 9万1千円 6千円 15万1千円			154万3千円
病院事業費 ・繰出金(国保病院改築事業基本設計業務委託料:3,039万3千円に対する繰出金)	1,519万6千円		1,519万6千円	
雇用創出事業費 ・八雲町まちづくり会社(仮称)設立法人出資金	1,000万円		1,000万円	
農業振興費 ・畑作構造転換事業補助金(馬鈴薯の生産率向上等)	212万円	212万円		
町営育成牧場管理費 ・トラクター修繕料	93万円		93万円	
林業振興費 ・高性能林業機械整備事業補助金	535万円	535万円		
水産業振興費 ・檜山漁業者経営維持安定化対策事業補助金	240万5千円			240万5千円
漁業構造改善事業費 ・熊石地域サーモン陸上養殖施設整備事業 冷水川流量分析及び魚類環境調査業務委託料 熊石黒岩町地下水源調査業務委託料	1,190万2千円 761万2千円 429万円			1,190万2千円
商工振興費 ・感染症対策協力金等	9,863万5千円		9,863万5千円	



主な内容	金額	財源内訳		
		国道支出金	一般財源	その他
観光開発費 ・鉛川レクリエーションセンター修繕料	262万9千円		262万9千円	
消防施設費 ・耐震性貯水槽設置工事請負費（栄町・熊石泊川町）	2,119万円	548万6千円	10万4千円	地方債 1,560万円
学校管理費（小学校） ・落部小学校大規模改修工事請負費（屋内運動場） ・落部小学校大規模改修工事管理業務委託料 ・学習用パソコン購入費	1億4,759万円 1億141万2千円 300万3千円 4,317万5千円	3,573万4千円	140万4千円	1億1,045万2千円 (うち地方債：7,460万円)
学校管理費（中学校） ・学校用パソコン購入費	2,260万5千円	271万1千円		1,989万4千円

※ 国保病院建替えについて

熊石地域の医療を守る国保病院の建物の老朽化による建替えのための基本構想が提出され、今回の補正予算で基本設計の金額も提出されました。病院は地域にとってなくてはならないものですから、全議員が建替えには賛成です。基本構想では、今の病院の駐車場に建設する予定となっておりますが、入院患者さんにとって工事の騒音は影響がないのか？医療と福祉の連携を考えたら、くまいし荘の隣が良いのでは？等々の意見も出されました。もちろん、病院を利用するのは地域の皆さまですから、患者様にとっても、そのご家族の皆さまにとっても、そして働くスタッフの皆さまにとっても、場所も内容も最適な病院になってほしいですし、そのための十分な話し合いと情報共有、共通理解が大切だと思います。

議会報告会を行います！



8月27日(木) (今現在の予定)

はぴあ八雲： 午後1時30分～・6時30分～

落部レクリエーションセンター： 午後6時～

くまいし館： 午後1時30分～

前回は議員報酬についてご意見を頂戴いただきましたが、今回は議員定数等について、お話しをお伺いしたいと思っております。何かとお忙しい時期ではありますが、お誘いあわせの上、よろしくご参加を心からお待ちしております。



第38回 山車行列 中止!

何と残念! 37回続いた山車行列もコロナには勝てず、今回は中止となってしまいました。行列に参加する方達のほとんどは町内の方ですが、不特定多数の方たちが見物にいらして下さるので、万が一! ということを考えると、中止するしかありませんね。(幻の38回です!)

でも、何も無いのはあまりにも寂しすぎるので、山車行列の予定だった7月3・4日に小さなあんどんを作って飾ろうと計画しております。とっても小さなあんどんですが、晴れたときはどこかで輝いていると思いますので、是非、ご覧ください!

二海サーモン誕生!

熊石地域と東野地区の海で養殖していたサーモンが約3kgまで大きくなって出荷されることになりました!

当面は、ふるさと納税の返礼品となるそうですが、そのうち、町民皆さまのお口にも入るかもしれませんね。その日を楽しみに、今後の成長を見守りましょう!



文教厚生常任委員会 への報告より

◎今年で開校114周年となる山崎小学校が、2021年3月で閉校することが決まりました。学校が無くなることは、その地域の文化の衰退にもつながるので、何とか工夫して地域のコミュニティを残してほしいです。また、校舎は地域にとってもプラスになる活用が出来ると思います。

◎八雲総合病院では常勤の脳外科医が退職されましたが、各病院の応援の元、6月から出張医の先生がいらして下さり、毎週水・木曜日の午前・午後と、第1・第3金曜日に予約診療を行うことになりました。新規の入院患者さんを受け入れることはできませんが、日々の診療では大きな混乱はないようです。救急患者さんが出た場合は、新都市病院等と連携し、受け入れをお願いしているとのこと、函館の病院に通院しなくても、体制を整えてくれています。9月からは、もっと安心できる体制ができるそうですが、何とか常勤の先生がいらして下さるといいですね。

◎以前、元町の昭和湯が3月からオープンするとのお知らせをしましたが、改修に取り掛かると屋根やモーターなど、修繕しなければならないところが多く、今までオープンが出来ずにいました。しかし、やっと修繕の目途もたち、試験運転を何度も繰り返しながら、うまくいったら8月のお盆前にはオープン出来るかもしれないそうです。待っていた皆さまには、嬉しいお知らせですね!

まだまだコロナの心配はありますが、これから今までの分を取り戻せるように、みんなで楽しく工夫していきましょう。健康第一! 健康の秘訣は笑顔です!



赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126 FAX=62-3632

電話=080-5588-2090(赤井) (赤井むつみでブログの検索を!)

赤井自宅 栄町56-12(栄町3区) ☎ 63-2090